PTA・体育文化振興会　総会にあたってご挨拶

保護者の皆様、体育文化振興会の皆様には、日頃より本校の教育活動におきまして、ご理解とご協力、ご支援をいただいておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。

早いもので新年度スタートから一月半が過ぎましたが、生徒の皆さんには、落ち着きの中にも活気に満ちた学校生活を過ごしているように感じられます。

授業の様子を見ても、生徒の皆さんは積極性があり主体的な姿勢で授業に臨めています。静謐の中に集中し朝の読書・朝の自習に取り組んでおります。また、多くの生徒が廊下ですれ違う際に気持ちよく挨拶を交わしてくれます。

部活動においては、１年生が加わりとても活気があります。今週は高体連の支部大会が行われておりますが、日頃の練習の成果が大会にて発揮されるものと期待をしているところです。生徒会活動においても、学校祭に向けた取り組みがスタートしたところです。学校生活において、生徒の皆さんには、伸び伸びと充実した活動をしてほしいと願いながら見守っているところでございます。

もちろん、気持ちを切り替えてしっかりと勉強に取り組んでもらうことも大事です。６月初旬には前期中間考査がございます。各自の目標を持ちながら、その達成に向け、きっと勉強に精励してくれるものと信じております。

さて、４月当初、今年度のスタートにあたり、学校運営の前提として、本校職員には３点伝えています。

１つ目は、「生徒一人一人」が「自分のよさや可能性を認知・認識すること」「あらゆる他者を価値のある存在として尊重すること」「多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り開いていくこと」を基軸にした教育実践をしてほしい。

２つ目は、いじめを許さない、生徒が安心を実感できる環境づくりをしてほしい。

３つ目は、「言葉がもつ力」の大きさに気を配り、「生徒の意欲を高める声がけ・言葉がけ」を意識した教育活動をしてほしい。

生徒一人一人を大切にした教育を実践するための気配り・心配りについて、校長としての思いを伝えたところです。

生徒の皆さんが素敵な学校生活を過ごせるよう、職員一同全力でサポートすることをお約束いたします。

保護者の皆様、体育文化振興会の皆様には、今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げまして、PTA・体育文化振興会総会のあたってのご挨拶を申し上げます。

令和６年５月16日

市立札幌清田高等学校

校長　三　関　直　樹